

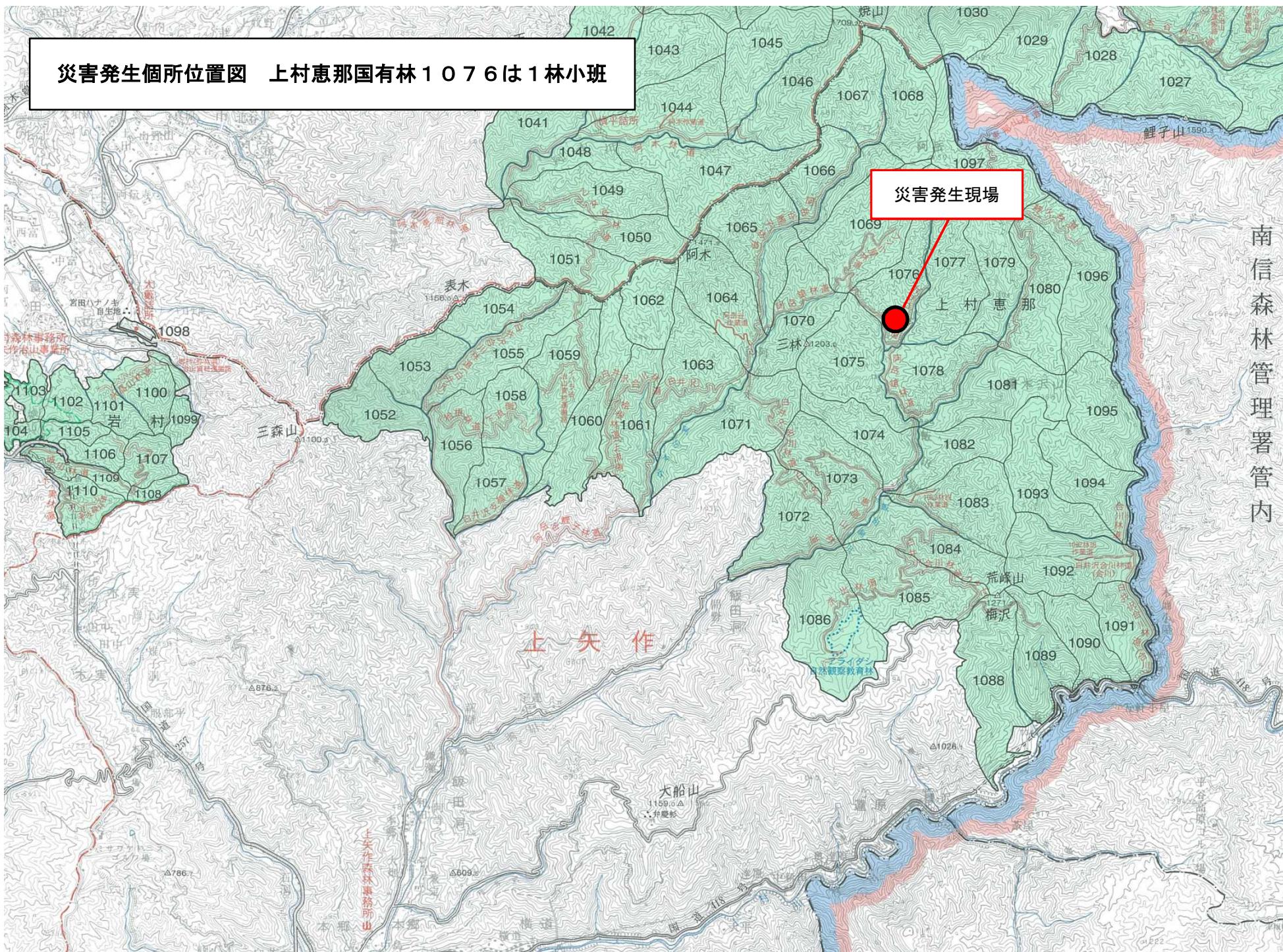
## 請負事業体及び立木販売における災害発生報告(休業4日以上)

27-8

1 署等名	東濃森林管理署
2 事業の種類	立木販売
3 災害発生日時等	平成28年2月5日(金)11時10分頃発生 怪我の程度:頭部挫創(挫滅創) 休業見込み:1ヶ月
4 災害発生場所	上村恵那国有林1076林班は1小班
5 契約相手方	岐阜県森林組合連合会 東濃支所林産物共販所 所長 川辺武
6 事業実行事業体	王子木材緑化(株) 名古屋営業所所長 小森章生
7 被災者年齢等	年齢:77歳 性別:男 経験年数:42年 雇用区分:常用 社会保険等加入状況: <input checked="" type="checkbox"/> 労災 <input checked="" type="checkbox"/> 雇用 <input checked="" type="checkbox"/> 健康 <input checked="" type="checkbox"/> 厚生 <input checked="" type="checkbox"/> 林退
8 従事作業	伐倒作業
9 災害概況	当日被災者は、同僚Aと伐倒作業に、同僚Bはグラップルによる集材作業に従事していた。 11時10分頃、被災者は伐倒木A(胸高直径28cm樹高18m)を伐倒し、退避しようと刈り払ったササ(作業効率を高めるため予め全山の刈り払いを実施)に足を乗せたところ、足が滑り傾斜約46度の林地を頭を下にした状態(本人の記憶がないため推測)で約12m滑落し、ヘルメットが脱げた後に頭が何かに当たり頭部を挫創した。 被災者は、出血があるものの意識もしっかりしており、徒歩で下山できると判断し受災現場より下山した。 下山途中同僚B(グラップル集材)に受災したことを告げ、ホコロ沢林道まで下山し、本人が運転する車両で国保上矢作病院まで行き診察を受け、その後、土岐市立総合病院まで救急搬送された。 14時頃病院に到着し、医師の診断および処置を行った。 15時頃同僚より災害があった旨の連絡が会社に入った。
10その他特記すべき事項	スパイク付地下足袋を使用

## 災害発生個所位置図 上村恵那国有林 1076は1林小班





## 災害発生箇所位置図( 作業配置図 )

上村恵那国有林 1076 林班は 1 小班

1 / 5000

凡 例	
1 13 19 作業区域	
作業道・木材集積場所	 

## 凡 例

## 作業区域

### 作業道・木材集積場所

## 森林作業道 (路線1)

## 被災者

### 同僚A (伐倒)

## 同僚B (集材)

## 森林作業道 (路線2)

## 木材集積場

## 災害発生箇所写真



## 災害発生状況（推定）写真

